



天皇・皇后両陛下によるお手植え・お手播き、三旗掲揚・国歌斉唱、表彰、記念式典アトラクション、大会宣言、リレーセレモニー等を行いました。

● 記念式典

- 三旗掲揚・国歌斉唱
- 表 彰
- 苗木の贈呈
- 天皇・皇后両陛下によるお手植え・お手播き
- 記念式典アトラクション
- リレーセレモニー

● 三旗掲揚・国歌斉唱



国歌斉唱に合わせて、日本ボーイスカウト長野県連盟、(一社)ガールスカウト長野県連盟、みどりの少年団のみなさんが三旗の掲揚を行いました。また、森づくりが川や海を豊かにすることから、掲揚台には、NPO法人「森は海の恋人」理事長 畠山重篤さん（※エピローグにてビデオメッセージ出演）所有の漁船に掲げる「大漁旗」4枚を掲揚しました。

● 表彰



左側写真左から

- 平成 28 年用 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール 入賞者代表 長崎県 山口 怜依哉 (れいや) 様
- 平成 27 年度 緑化功労者 受賞者代表 栃木県 鈴木 茂様
- 平成 27 年度 全日本学校関係緑化コンクール入賞校代表 熊本県熊本市立 西原 (にしばる) 小学校校長 木村 和仁様
- 長野県みどりの功労者 受賞者代表 特別功労者部門 小木曾 亮弐様

表彰は大会会長 大島 理森、森山 裕農林水産大臣、義家 弘介 文部科学副大臣、阿部知事により行われました。

● 苗木の贈呈



森山裕農林水産大臣と平口洋環境副大臣にみどりの少年団や小学校、中学校等が「苗木のスクールステイ」で育てた苗木を贈呈しました。(贈呈は代表してみどりの少年団が行いました。)2本の苗木はお二人の手で記念に植樹されました。

● 天皇・皇后両陛下によるお手植え・お手播き

■ 天皇・皇后両陛下には、長野県の歴史・文化に関わりのある樹種、地域の森林を代表する樹種から、苗木のお手植えと種子のお手播きを賜りました。記念樹は長野県の森づくりのシンボルとして、大切に育てていきます。



● 記念式典アトラクション

■ 歌舞伎十八番の内「勧進帳」から「延年の舞」

山ノ内町で「信州・志賀高原から始まるいのちを守る森づくり『ABMORI (エビモリ)』」を実践している歌舞伎俳優の市川海老蔵さんによる舞が披露されました。



● リレーセレモニー

阿部知事から、来年の開催県 富山県知事へリレーが行われました。

■ 全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」のリレー



木製地球儀は、21世紀最初の第52回全国植樹祭（山梨大会）から、新たな歴史を築いていく象徴として、代々開催県に引き継がれています。

■ エノキの苗木のリレー



東日本大震災の復興支援のため、皇居内の「エノキ」から種をいただき長野県で2年間育てた「エノキ」の苗木を富山県へリレーしました。この後1年間、富山県で育てられ、平成30年に全国植樹祭が開催される福島県で植樹される予定です。